

令和2年度

「第4回こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会」

を開催します



ターゲット 13.1

令和3年3月17日

郡山市生活環境部

環境政策課

担当：鈴木 智裕

TEL：924-2731

SDGs ターゲット 13.1 「気候関連災害や自然災害に対する強靱性及び適応の能力を強化する」

こおりやま広域圏における広域的連携により、気候変動の影響被害を回避・軽減する気候変動適応策等の推進を目的として、令和2年度「第4回こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会」を開催します。

- 1 日時 3月18日(木) 午後1時30分～午後4時
- 2 会場 福島県環境創造センター 交流棟2階 学習室A
(田村郡三春町深作10-2)
- 3 出席者 会員：こおりやま広域圏構成自治体職員 13名
アドバイザー：国立研究開発法人 国立環境研究所職員 3名
オブザーバー：福島県職員、郡山商工会議所職員等 約5名
- 4 テーマ 「こおりやま広域圏における気候変動適応指針の検討について」
※ ワークショップ形式を予定しています。
- 5 講師 国立研究開発法人 国立環境研究所福島支部 地域環境創生研究室

<こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会>

平成30年6月に「気候変動適応法」が成立し(12月1日施行)、地方自治体における「地域気候変動適応計画」の策定が努力義務となりました。

これを受け、郡山市では、同法において、「適応の情報基盤の中核」として位置付けられている「国立環境研究所」と、平成31年2月5日に、連携協力に関する協定を締結し、令和元年5月に、こおりやま広域圏における環境部門での連携事業として本研究会を設置し、調査研究を進めています。

(令和2年度については、第1回を7月22日に、第2回を10月21日に、第3回を11月25日に開催しました。)